

— 特 許 記 事 —

最近における製鉄鋼業界の発明

- | 公告番号 | 発 明 の 名 称 | (発明者) 出願人 |
|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 特許出願公告 (昭和 33—9—10) | | |
| 昭 33—7957 | 鉄鋼製品の表面硬化法
(略) | (大谷文太郎) ダイハツ工業 K.K. |
| 昭 33—8503 | 鋼の脱ガスの際に発生するダストの分離方法
5mmHg 柱以下, 殊に 1mmHg 柱以下の圧力下で鋼の脱ガスを行う際に発生する発火性のダストをダストフィルタ内で分離し, このフィルタ内で不活性化する方法. | (ウエルネル・クーベット外 3)
三菱製鋼 K.K. 外 2 |
| 昭 33—8510 | 鉄製品の処理法
(略) | (リチャード・アームストロング・ネイシュ)
ユナイテッド・ステイツ・スチール・コーポレーション(米) |
| 特許出願公告 (昭和 33—10—2) | | |
| 昭 33—8751 | 鉄合金のガス発生を防止する方法
水と接触してガスを発生する鉄合金を 1 種または 2 種以上の酸化剤中に浸漬することにより鉄合金の表面処理を行う方法. | (横村雄二外 2) 同人 |
| 昭 33—8751 | 同 | (横村雄二外 2) 同人 |
| 昭 33—8752 | 同
(各略) | (同) 同 |
| 特許出願公告 (昭和 33—10—14) | | |
| 昭 33—9108 | 精錬剤として酸素を使用して浴表面から燐を 0.2% よりも多く含有している銑鉄を精錬するための方法
(略) | (アドルフ・リヒテル)
ブラーゼルト・オキシゲン・テヒニク・アクチエンゲゼルシャフト(独) |
| 昭 33—9110 | チルドローラー鑄造装置
(略) | (古川松五郎) 同人 |
| 特許出願公告 (昭和 33—10—18) | | |
| 昭 33—9254 | 磁硫鉄鉱の鉄の浸出と硫黄の採取方法
(略) | (川村僚二) 同人 |
| 昭 33—9255 | 磁性けい素鋼板の製造方法
最初の原鉄の湯の中へ硫黄を添加する方法. | (エルマー・ジエイ・フィッツ)
ゼネラル・エレクトリック・コムパニー(米) |
| 昭 33—9256 | 軟 鋼
(ロイ・アルフレッド・アルフケッテル・ハドル外 2)
コンセット・アイロン・コンパニー・リミテッド外 1 (英) | |
| | 重量で, 0.1 から 0.18% の炭素と 0.4 から 1.4% のマンガンと 0.05 から 0.3% のけい素と, 0 から 0.6% の銅と, 0 から 0.6% のモリブデンと, 0 から 1% のニッケルと, 0 から 1% のクロームと, 0 から 1.5% のアルミニウムと, 残余鉄およびその他のものから成る軟鋼に, 重量で 0.01 から 0.08% のベリリウムを含ませたもの. | |
| 特許出願公告 (昭和 33—11—6) | | |
| 昭 33—9654 | 耐火煉瓦の懸垂装置
(略) | (アルフレッド・スレサクチエク)
メルツ・インダストリーエーオツフ・エンバウ・アクチエンゲゼルシャフト (スイス) |
| 昭 33—9663 | 燐含有の銑鉄を酸素を以て回転炉にて精錬して鋼にする方法
(フォルケ・カルル・エヴァルド・ヨハンソン外 1)
ストラ・コッパルベルグス・ベルグスラグスアクチボラグ (スエーデン) | |
| | スラッグによる鉄損失を非常に低下させて, その結果高い金属の収率を挙げると同時に, 特に銑鉄の含有量が高い場合には燐を価値ある燐酸石灰スラッグとして抽出するように行う方法. | |
| 昭 33—9665 | 角型履歴環線を有する磁性材料
(略) | (増分量外 2) 金属材料研究所 |
| 昭 33—9666 | 2 方向性磁性鉄
(略) | (ドウザン・バプロビック外 2)
ウエスチングハウス・エレクトリック・コーポレーション (米) |

- 昭 33—9669 金属, 殊に鋼の鑄込兼同時ガス抜装置
(略) (ウエルネル・クーベット外2) 三菱製鋼外2
- 昭 33—9700 金属, 特に鉄および鋼の排気の為の容器の入口および通路の横断面のパッキング
(フリッツ・ハルデルス)
(略) ドルトムント・ヘルデル・ヒュッテンユニオン・アクチエンゲゼルシャフト (独)

特許出願公告 (昭和 33—11—12)

- 昭 33—9754 新規鑄鉄の製法 (ルシアン・ペラ) レジー・ナショナル・デ・ユジュー・ルノー (仏)
グラファイトを拡散した状態でふくむ白色鑄鉄をマルテンサイト化によつて硬度の増加を行い, つぎにグラファイトの核を生成させるための焼戻し操作を実施し, ついで高温でグラファイト化を行う方法.

日本鉄鋼協会記事

— 1437 頁よりつづく —

生産する裏日本唯一のアルミ器物関係著名社会である。本社にて木津社長より会社概要の説明を伺い, 同社長他幹部の方の御案内で新装成つた第一工場から第二, 第三の各工場を順次見学, 熔解炉, 連続鑄造機, 新鋭四段圧延機, 当社の特許であるアルミ屋根瓦の製造工程など, 更に弁当箱, 鍋, 湯沸およびアルマイト加工, 鑄物釜の製造など盛んな生産状況を見学して, 一同高岡を離れ約1時間の後, 林道鉱泉に到着, ここの酒池館で中食, 地元民謡の麦屋節, 古代神の歌と踊りを観賞して懇親会を兼ねる。小休の後, 金田スキー製作所を見学, ここはスキー専門メーカーとして全国唯一のもので, 高級スキーを海外まで輸出しており, 30年の歴史と2万5千台の生産能力を誇っている。

材料の乾燥から組合せ, 塗装まで説明を聞きながら熱心に見学。更に車を桜ヶ池観光地に進め高台の風景を楽しんだ後, 当地方の代表的玩具工場で各地に販路を有する太平木工の生産状況を見学。次いで木製運動具のメーカー波多製作所を訪ねる。この野球用バットの生産は全国の7割を占め, 季節的にスキーの製造も年間15万台に達している。この見学の後, 近くの広場で支部長に記念写真を撮つて頂き, 時間の関係で一路高岡へ戻り午後5時50分帰着。かくて高岡及びその山の手“トナミ”地方一帯を秋の日和に恵まれて終日有益な見学を無事に終了して解散した。

(養田実記)

中国四国支部講演会 中国四国支部では日本金属学会中国四国支部との共催で11月17日午前11時から徳山市市民館第1会議室で講演会を開催した。演題と講師次の通り,

1. 最近の金属物理学について 広島大学教授 藤原武夫氏
2. オートメーションと鉄鋼業 神戸製鋼所 岡 勇氏

講演終了の後, 1. 新しい建築(軽量型鋼の家), 2. 新しい厚板工場(何れも八幡製鉄株式会社提供)の映画を観覧に供した。